



SUITE  
**スイートな生活**  
調辺アコ 編



この町に引っ越してきて三ヶ月  
苦しい受験勉強から解放され  
春から大学生になった僕は  
家庭教師のバイトに明け暮れていた

こんにちは！

おお！  
来たか！

調辺家へ来るのは今日で五回目だ  
ふおこの家は、アコさんと孫の  
ふたりいざんと孫の  
で暮らしてい

一時間程で戻るから  
アコと一緒に  
留守番頼んだぞ！

ハ、ハイ…

行つ  
あやつ  
だよ

無警戒の心で心配され  
ない心の町の人たち  
・うたちは  
・もちは  
・のうが

だから、こういうことがあるんだだろう

止ス最近はあはあ：気持ちいい…  
まんないっ！…  
ゴく覚えたコレ：気持ちいい…  
んないっ！…

ここ毎日、  
学校から帰ってきてから  
つとつしている…はあはあ  
♡

へるよ~

こんなコトしちゃダメなのに  
止まんないよう

ジインジンジンて熱い  
ジンジンて口が  
ジンジンてきたあ

この娘は  
調辺アコちゃん  
大人びた性格の○学三年生だ

せ、先生ッ?

ウソッ!  
!?

ナニヤ  
ナニヤ

両親が遠くにいるらしく  
寂しさからか  
一人暮らしの僕とはスグに  
打ち解けた

アコちゃん、  
何していたんだい？

な…  
何もしてないよッ！

火照った顔、ズボンのファスナー全開…  
お年頃なんだろう…  
オナニーをしていたらしい

アコちゃん

僕には  
隠し事をして  
欲しくないな…

大丈夫ッ！

おじいちゃんには  
内緒にするから

ホント？

…

そう言うと  
アコちゃんは恥ずかしそうに  
オナニーをしていたことを話した

モロモロ…

こ  
これは使える…

きつ  
か  
♥

アコちゃん…  
オナニーが  
好きなんだね  
♥

だつたら、僕が  
もつと気持ち良  
くしてあげようか？

もつと？

ど、どうしよう…  
でも、もし断つたら  
この事おじいちゃんに  
言われそう…

コアニ

…  
…  
…





恥ずかしいのか  
僕と一切目を合わせようとしない…

アコちゃん！  
こつちみて

イヤッ！

でも、アコちゃんのおま○こは  
スゴイヌルヌルで  
とっても悦んでるよ！  
ホントの事言つてごらん？

ハアハア：  
アコ：  
と自なゴ触敏なトコロばかり  
分ぞツつ感なトコロばかり  
でらゴツくする：  
でしれると指で  
もしていいたのと違つて  
気持ちいい：  
ホントの事言つてごらん？

せ、先生え…  
ハアハア…  
♡

続けて…ソーハー…  
くちゅくちゅあるのぉ…  
気持ちイイ…

たら

お兄ちゃんって呼んで！  
そうしたら、もつともつと  
気持ち良くしてあげるよ！

お、お兄ちゃん…  
あたし…  
もっと気持ち良くなりたい  
♡

アヒュー  
アヒュー

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

顔恥服を脱がすと  
つしがてしまつたのか

おねがい上りは  
脱がさないで  
ハダカシイ

でも、アコちゃんのハダカ  
すつごく綺麗だよ！

イヤア

ハマ

ハマ

ああ好おお、男の  
んたきつ、男  
なしなばんの  
んてが大  
んだし  
よき  
女ヒトが

僕はそんな事  
気にしてないよ！  
まあ顔を隠していいで  
手を退けて

アコちゃんはわかっていないようだ  
男が喜ぶのは巨乳や貧乳でもない  
今しか味わえない  
発育途中の未成熟おっぱいが一番だと

お兄ちゃんツ?  
いいきなりのキス?  
舌が入つてくる…  
こ：これが大人のキス…あたしの  
ファーストキスなんだ…

腰に手をまわすと  
華奢なカラダつきだとよくわかる…  
そして、やたらに体温が高い  
体のあらゆるトコロが幼いのに  
おま○こを刺激してやると  
一人前に濡らしていく…

怖がって震えていたのに  
強引なキスにも抵抗が無く  
舌を入れても嫌がる素振りがない…  
完全に僕の手中に入っている…  
こ、これはイケるんじゃないかな…

そ、そんなに激しく…  
つ、強くこすられると…  
声が…出ちゃう♡

お兄ちゃんの手つき…  
お哥クちゃん：エツチ♡  
突おしきり上げにまで手を当てて  
てくる！

ハハハ…  
ハハハ…

アフミ

うん♡

飲んでッ！  
唾飲んでッ！

僕の唾液を  
声を殺して飲んでいく…  
その度に小さな乳首が  
ピクンって勃つてきてる…

次に仰向けになるとアコちゃんを乗せ  
股間に顔をうずめた…  
やはり〇学生だ…重さが心地いい…  
それによい匂い…  
アコちゃんのおま〇この匂いが  
パンツに染み込んでいると思うと…

アコちゃんの  
パンツの匂い…  
穢れを知らない  
女神の様だよ！  
三コロース

もう  
女神だなんて

あだつたら、お兄ちゃんは  
あだつたらの王子様かな♡

ウフフ♡  
お兄ちゃんつたら  
気持ち良さそうに嗅いでる…

女特有の甘ったるい匂い…  
一杯深呼吸すると  
肺の奥にまでおま○この香りが  
満たされていくのがわかる…



ここはダメ元で言つてみるか…

ねえ？アコちゃん！  
おま○こ見たいんだけど？  
ダメ？

ええツ！

お、おま○こって…  
だつて…  
それ…  
恥ずかしいし…それに…  
それに…

きじきじ

嫌がっている素振りを見せるが  
抵抗する様子はないし…  
もうひと押しかけ

アコちゃんは僕の事嫌いなの？

そんな…  
嫌いだなんて…  
あたし…お兄ちゃんの事  
だ、大好きだし…♡

だったら、イイよね♡

ハローー

う…うん♡

ヨッシャー♪  
アコちゃんは押しに弱いようだ…  
もう我慢出来ない♪  
口rim〇こを押めるう♪

おおおー♡  
スゲエ…ピッタリ閉じていて  
見事に一本スジだ…

これが…  
アコちゃんのおま○こ…  
スゲエ…

メチャクチャ綺麗だ…  
口リま〇こつてこんなに  
綺麗なんだな…

見られてる…  
兄ちゃんに  
大事なトコロ…

色素が沈着していいないアナルには  
まだ発育途中ということを  
伺わせる…た、たまんねえ♪

どれどれ…まずは匂いから…

お兄ちゃん！  
イヤアアアアア！  
そ、そんなトコロ  
嗅がないでえええ！

嫌臭汗ばんんに  
わかれたら  
ちやうよおお！

グスンッ

おま○こがパンツで覆われていて  
苦しかったのかな?  
ほんのり汗の匂いがするね♡

アコちゃん…♡  
しかも女■の汗なんて  
御馳走だよ！

さあ♪  
メインディッシュ♪  
ピッタリくつついたスジま○こ  
御開帳しますよ♪♡

ええ?  
おにいちゃん?

おしょ  
奥にいじょまくん?  
何か付いているの?

アコちゃんのおま○こ  
膣まで綺麗なピンク色だ!  
しかも、奥の方に見える処女膜が  
全く破れることなく  
付いている……ハアハア

そうか: 初潮もまだだから  
性教育なんて教わってないんだ:  
ましてや処女膜なんて知る筈も無いだろう…

アナルがヒクついて  
緊張しているのがわかる…  
まだ恥ずかしいのだろう…



んもう♥

あたしがつかり見せて…  
今度はお兄ちゃんの番だよ♥

あははっ

スッゴイパンパン  
お兄ちゃんのパンツ♥  
脱がしちゃえッ♥

アハハ…  
アハハ…  
アハハ…  
アハハ…

ええっ!!

嘘ツ?  
おちんちんってこんななの：  
想像していたのと全然違うツ！

血管が浮き出で  
ヒクヒク脈打ってる…  
お風呂に入ったとき  
こんな感じや  
あるけど

先端の割れ目から  
に透明な液体が  
出てる：

カウパーだよ！  
美味しいから  
舐めてごらん♪

モロ

う…うん…

どうだい?  
僕のカウパー美味しい?

うん

なんか変な味…  
それに…

舐めても、舐めても  
ネバネバが  
どんどん溢れてくる…

キロ  
キロ  
キロ

おおおおおつ!  
亀頭に触れる  
不慣れな舌使いが堪らないつ!

アコちゃん！

先っぽだけじゃなく  
一杯に頬張つてごらん♪

「、こう?

やはり全部は無理だつたようだ…  
チ○ポの半分くらいで  
アコちゃんの喉奥に到達した  
しかし、眉をひそめ小さな口で  
懸命に僕のチ○ポを咥えている

チ○ポで口を塞いだからか  
苦しさの余り  
舌でチ○ポを押しのけようとしている…

はあ  
はあ  
こ、こりや  
持ちそうもない…

ハグ  
ハグ

ハグ  
ハグ

出る!!

アコちゃん!  
飲んでッ!

ウゲエ  
うん!

ゴーゴー  
ゴーゴー

トロトロした液体が喉にまとわりついてくる  
うう……気持ち悪い……  
でも……お兄ちゃんが喜んでくれるなら……

トロトロ

お兄ちゃんから出た  
ドロドロの汁…  
飲んじゃつたあ

おへへへ  
お兄ちゃんから出た  
ドロドロの汁…  
飲んじゃつたあ

お兄ちゃん  
気持ち良かつたでしょ?  
今度はあたしも  
気持ち良くなしてほしいな…

オッケー♪

精液を出したばかりだつていうのに  
勃起が治まらない…  
僕のチ○ポが  
この口りま○こに入れたがって  
仕がないのだろう…

処女だけあって膣内が異様に狭い…  
アカリ首も入らない内に処女膜に到達すると  
アコちゃんは痛がつてしまつた…

ハッハッ

ごめん…

ああ  
い、痛いいい…

ハハハ

苦痛に耐えているアコちゃんに  
これ以上の事をしては  
嫌われてしまう…

痛いよおお…

まだチャンスはある…  
仕方なく僕はおま○こに  
チ○ボを擦りつけながら  
手コキをはじめた…ながら

くそッ！

でも  
気持ちいい♪

お兄ちゃん…  
あたし…もうダメ…  
おかしくなっちゃうううう

アコちゃん！  
一緒に…  
一緒にイクよ！

もつ  
馬太自…  
たニ…

あ…熱い…  
お兄ちゃんのおちんちんから  
熱いのが出でくる…

腹にドロドロの精液を  
ぶっかけたというのに  
アコちゃんはまだ催促してくる。  
もう、女神ミコトと違うよりも淫魔サキュバスみたいだ

はあ

はあ

お兄ちゃんから出たの…  
スッゴイ真っ白♪  
息も荒くして…  
あたしのおま○こ  
気持ち良かつた？

えは  
へッ  
はあ  
…

ああ…  
おま○こが熱い…

自分でするのと違う…  
こんなに気持ちいいコト  
教えてくれるなんてえ

ハマ

ハマ

立て続けに二発…  
それも濃い精液を出してしまい  
今日はもう出せそうもない…

アソシ

はめ

はめ

はめ

はめ



ホントかな～？

いいじゃ  
♥

そう言うと  
アコちゃんは両脚で器用に  
僕の乳首を摘み上げて…

何  
ナニ  
？

ウ  
イ  
ッ  
♥

え  
え  
え

嘘つき

お兄ちゃんの  
オチンチン  
こんなにも  
元気だよ♪

アコちゃん：工口いな…  
とんだ小悪魔だ…  
一杯の力で乳首をつなつてぐるッ！

ギン  
ギン  
ギン!!

シブニ

帰るうとしたが…  
僕はアコちゃんに服を着せ

ほらっ♪  
服着てツ♥

よいしょ♪

グイツ

イヤン♪  
お兄ちゃんつたら…  
もつとしてよ♪♪

これ以上は体が持たない  
それでも、  
女體力は半端じゃないな…

しかし、いい匂いだ…  
顔を髪に近づけると  
シャンプーの甘い匂いに  
混じって汗の匂いがする…

ヤバいな…  
アコちゃんの香り♡  
オチンチンが  
反応しちゃうよ♪

お兄ちゃんつてば  
今日は体育があつて  
汗搔いているのに♪



このまま帰るには惜しい…  
今度いつ出来るかわからない…

ホラツ♪  
舌出して♪

いやあ

チミ

ん  
ん  
ん

チミ

チミ

ああ  
お兄ちゃんのキス…  
ツゴイ激しい…

そつかう  
体育で汗一杯  
搔いたんだあ  
どくれ♪

いやッ！  
お兄ちゃん！  
そんなトコロまで…  
やめてエ！

キューイー

ムウ ムウ

ほんのり甘酸っぱい味…  
これがアコちゃんの腋汗…  
うめええええ♪  
腋触りもプニプニして滑らかだ！  
天然の無毛だ…  
・あるわけじゃない…

もう出ないと思っていたチ○ポが  
無意識に反応してしまう…

アハハッ♪  
お兄ちゃんつたら…

ワキ舐めてオチンチン  
おつきくなつてる♪  
変態さんみたい♪

変態なんて  
僕にそんなことを言う口は  
塞いでやるツ！

それに、  
アコちゃんの乳頭を  
指でハジくと…  
ほら♪  
スッゴイ硬くなってるよ♥

おハジ  
きで引  
きくなつ  
き持ちイ  
きが  
っかかる  
つていく  
かれて  
つぱい  
うが  
い  
い  
い

こうやつて  
乳首を念入りに  
なぞつて…♡

アコちゃんの敏感な  
上向きおっぱい：  
触り心地抜群だあり

いやだあ♪  
それくすぐつたいよ～♪

こ…これは  
我慢できそうにない  
イ…イキそうッ！

んっ！

スゴイイイ！  
また白いの  
イッパイ出てるう…

ミドリ



精液バイな…  
この乳首…  
最高に気持ちイイッ♪

もう♪  
お兄ちゃん！  
先っぽばっかり  
イジりすぎッ！

チ〇〇ポが萎え放心状態の僕に

アコちゃんは机に  
うつぶせになり誘ってくる…

止まんねえ！

ホホ  
ララ  
♪♪

お兄ちゃんっ♪  
もつと♪  
もつと♪







今日は出し過ぎだ…

寝アシ帰  
てコヤリ支  
いちワ一度を  
るやーんをして  
が浴び終い  
下び姿え  
る：：と

アコちゃん！  
帰るねッ！

しかしエロい体つきだな…

ムニ：



少しだけ  
イタズラしちゃえ  
♡



はやく  
へ

ほらっ♪

それに、  
ア桜色に火照った  
ナル：

パピップパンツを脱がすと  
イッタリ閉じた恥丘に  
パンスジま〇こ…



肉付きのいいお尻を  
揉みしだくと  
ナルがヒクついていふ…



それじゃ  
♡

チヨ！

お兄ちゃん？

お尻の中に  
お兄ちゃんの舌が  
はいってくるう…  
…

ホラツ♥

もっと力を抜いて♪

ヒキ

ヒキ

ヒキ

ワッ

ワッ

十分ほぐれたかなツ?

執拗にアナルを舐め回すと  
穴緊張が解けはじめる  
穴が広がっていくのがわかる…

お尻に…  
お尻にオチンチンがああ…

アコちゃんのお尻  
スツゲエ…  
根元を締め上げてくるッ♪

おおほおおお♡  
すんなり入った♡









そんなあ…

ハそお兄ちゃんの前で  
ズん力なシイよ：お…

ほらつゝ  
お兄ちゃんが  
見出しているから  
ごらん？

ふう♡  
おなかの中に  
いっぱい出した



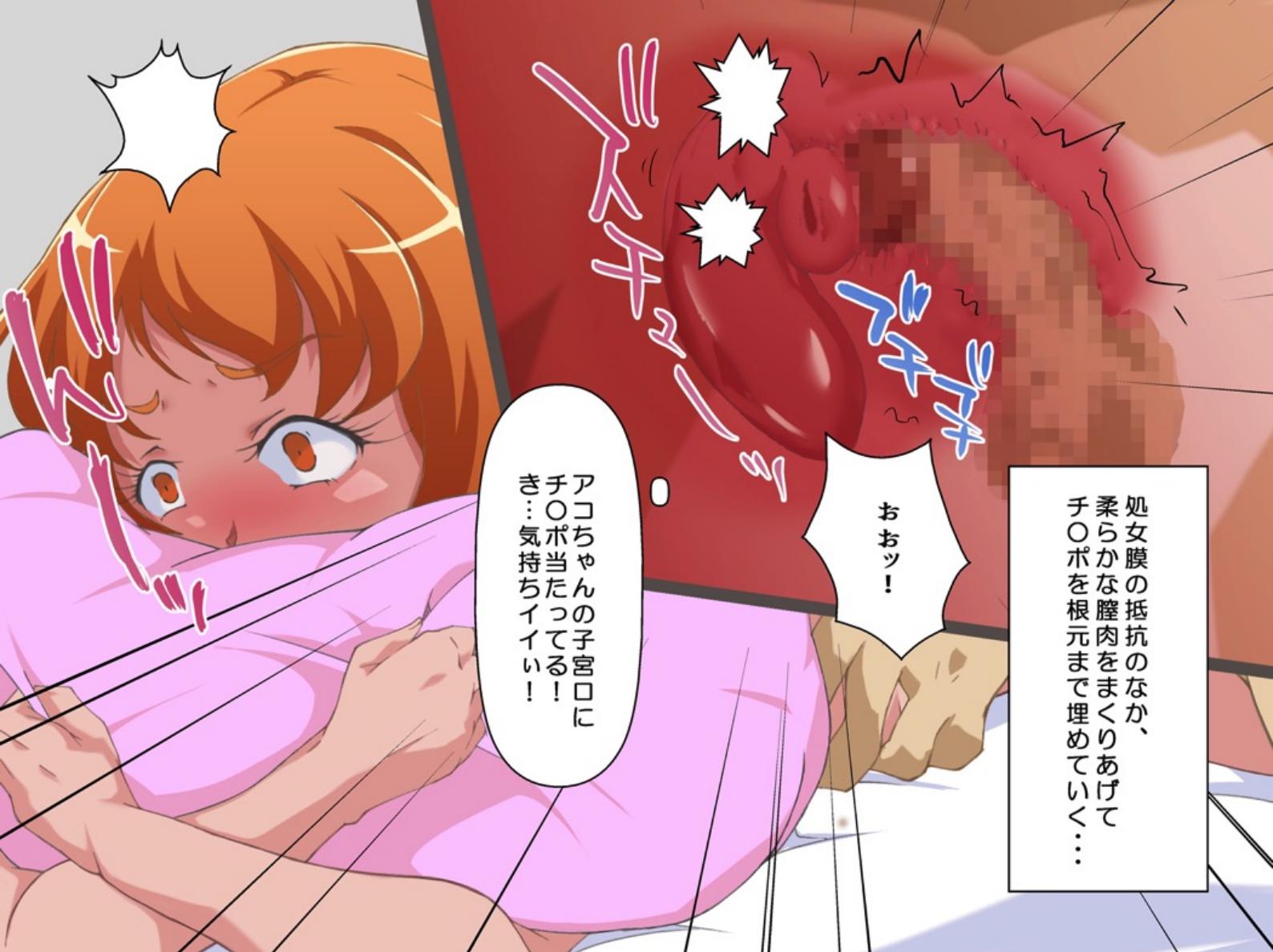
こうなつたら止まりそうにない…  
僕はシヤワーを浴び  
もう一回戦へ…

ヨイショ♡

アコちゃん♪  
少し痛いかもしれないけど  
ガマンしてねっ♡

おえつ?  
おえにいちゃん…





今…  
あたしとお兄ちゃん  
ひとつになつてる…

よつと…

お兄ちゃんのオチンチン  
おなかの奥まで入つて…  
激しい痛みが  
頭の芯まで突き上げてくるつ







はあはあ…  
こんなに出せると…

はあはあ…  
こんなに出せると…

はあ

はあ

はあ

「キミ

アコちゃんの膍ナカ  
スツゴク  
気持ち良かつたよ！

ドロッ

ドロ

ドロッ

一体何回出したんだろう…

ピンポン

誰か来たッ！

アユーナちゃん  
今日はここまでに  
しようか…

くっそ…  
カワイイなつ…

じゅあ  
僕の言う事  
聞けるね♡

うん♡

うふふ

ハア  
ハア

ナニヤ

トニートニ…



SUITE

# スイートな<sup>♪</sup>生活

黒川エレン 編 につづく